9/7 SUN.

MUSASHINO ACADEMIA MUSICAE

Open Campus

学び合い、響き合い。ともに歩む未来。

音楽総合学科　体験授業　10:55～11:55

作曲コース

「楽譜にこめられた作曲家の意図や表現を探ろう！」

野崎 勇喜夫（作曲・音楽理論 教授）

作曲家によって楽譜に封じ込められ、演奏によって解放される音楽。授業では、楽譜という記号で表せる限界を確認した上で、作曲家がいかにそこに自分の思いや意図を盛り込もうとしたかを、楽譜の発達の歴史と実際の作品を例に挙げながら解説します。

音楽学コース

「西洋音楽史における曲の始まり方と作曲家の戦略」

稲田 隆之（音楽学 教授）

西洋音楽史を彩る名曲たちには、印象的に始まる作品が数多くあります。また、序奏で始まる曲や序奏がない曲もあります。実はここに、ジャンルがもつ暗黙のルールや、作曲家による戦略が関係しています。本日は曲の冒頭に注目して、西洋音楽史を見つめ直してみます。そうした事情は、現代のポピュラー音楽にも繋がっているのです。

音楽教育コース

「世界の音楽教育を知ろう」

鈴木 雅之（音楽教育 講師）

世界三大音楽教育と呼ばれるリトミック、コダーイ、オルフ。耳にされたことのある方も多いかと思います。日本にも、ヤマハやスズキ・メソード等、優れた音楽教育が存在しています。今回は、これらの音楽教育を概観し、音楽教育の本質や意義について皆で検討してみましょう。

アートマネジメントコース

「アートマネジメントの現場 ～劇場・ホールについて」

赤木 舞（アートマネジメント 准教授）

劇場やホールでは、どんな人たちが働いているの？どのような仕事をしているの？音楽、演劇、ミュージカル、ダンスなど、日々芸術が生み出されている場である劇場・ホールは、アートマネジメントの代表的な現場のひとつです。その魅力や歴史について、マネジメントの視点から紹介します。